

# JAITI 63

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL [jaiti@janis.or.jp](mailto:jaiti@janis.or.jp)

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発 行 公益財団法人 日本農業研修場協力団  
事 務 所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-8  
TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

## 今日のジャイチ

新型コロナウイルス感染症が沈静化の兆しを見せはじめ、ようやく社会活動にもコロナ禍以前の形を取り戻す雰囲気が出てきました。

しかしながらコロナ感染症対策によって人と人との接触を極力制限せざるを得ない状況のために、働き方、暮らし方など、私たちの行動パターンにも大きな影響を及ぼしています。加えて、ウクライナ情勢に端を発すると言われる燃料や食料品などの物価

高騰が新たな世界の関心事になっていきます。

ネパールでは、ガソリン価格が1ℓ当たり約200ルピーまで値上がりし、日本の価格を上回っているとの報告があります。

日本の自給率の低さが指摘されていますが、生活に係るほとんどの物資をインドからの流通に頼っているネパールにおいても同様の状況が予想され、それぞれに様々な対応策が求められることとなります。



▲新型コロナウイルス感染症対策はもとより、衛生に対する意識を高めなくていけなければならないことから保健室の役割と機能も充実しつつあります。親元を離れて学生寮で共同生活をする生徒たちもいるため健康管理の面からも適切な対応ができるようスタッフの育成にも力を入れています。パシファント学校にて

### 理事長就任あいさつ

宮下 篤



今般の役員任期満了により選任を受け理事会において理事長のご指名をいただき微力の自己を省みずお受けいたしました。先輩の方々が長年に亘って築き上げてこられたジャイチの歴史に学び、誠心誠意努力してまいりますので、これまでと同様にご支援を賜りますようお願いいたします。

### 理事長に宮下篤氏を選任

6月に開催した理事会および評議員会では、令和3年度の事業報告、収支決算が承認されました。

また、理事、監事、評議員の任期が満了となり、それぞれ選任が行われました。

今回の改選では、15年の長きに亘って理事長としてご尽力いただきました小林淳氏と島田基正理事が退任されたことから、これまで監事を務めてこられた宮下篤氏を理事に選出し、互選により新たな理事長に宮下篤氏を選任しました。

また、宮下監事の後任には高柳建基氏が就任しました。この度理事長に就任された宮下氏は、幾度かネパールを訪れて事情も理解しており、また、ジャイチネ

### 退任された皆さん

#### ◇理事

小林 淳 長野県長和町  
島田 基正 長野県上田市

#### ◇評議員

井出 正三 長野県長和町  
長年ご尽力いただき大変ありがとうございました。

### 理事長退任のあいさつ

小林 淳

この度の任期満了に際し、年齢と体調を熟慮し、後進に託すことといたしました。在任中は大変大勢の皆様にご支援を賜り、二つ所期の目的の達成に結び付けることができましたことを心から感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援をお願いして退任のあいさつといたします。

### ネパールへの旅について

海外との出入国制限解除が徐々に拡大しつつあり、そろそろネパールへの渡航が可能になってきそうです。

しかしながら、現状ではツアーとしてネパールへの旅を企画する判断が難しい状況です。事務局では、年内のうちには新理事長の現地訪問を考えておりますが、同行を希望される方がありましたらジャイチ事務局までご連絡をお願いします。

- ◇理事  
小林 弘 神奈川県大和市  
立岩 寿一 長野県長和町  
羽田健一郎 長野県長和町  
堀 邦昌 長野県上田市  
丸山 敏和 長野県長和町  
宮下 篤 長野県上田市
- ◇監事  
高柳 建基 長野県上田市  
羽田 俊祐 長野県長和町
- ◇評議員  
井出 守雄 長野県上田市  
黒沢 勇人 長野県長和町  
小林 裕 神奈川県横浜市  
武重 邦昭 長野県長和町  
直井 保彦 長野県上田市  
森田 繁良 長野県長和町

# ジャイチネパールから

## レカリ・パシフアント 学校の学習成果は

2021年度の生徒数は381人（女子210人・男子171人）でした。

世界的なコロナウイルス感染症の大流行により、ネパールも全国的に影響を受け、当校においても1年間学校をスムーズに運営することができませんでした。

通常であれば年間220日の登校日を必要としていましたが、コロナの影響に

より102日となってしまいました。

その間、学校ではコロナ感染防止の測定及び管理をしながら最善を尽くしました。また、卒業試験を控えた10年生のための特別教室での授業や学生寮の管理も行いました。

今年度の卒業試験（SSE）には37人（女子20人・男子17人）が臨みました。

現在、試験の結果を待っていますが、満足のいく結果が得られることを願っています。

なお、それぞれのクラスごとの学習成果は次のとおりです。

クラス1	97.1%
クラス2	97.9
クラス3	64.6
クラス4	56.0
クラス5	56.7
クラス6	53.8
クラス7	53.4
クラス8	57.3
クラス9	49.1

殆どの生徒は進級できる結果でしたが、一部の生徒については、これまで行なった試験の結果を参考に検討することになっています。



▲校庭で開催された保護者と教職員との懇談会

現在、新学期に向けて入学手続き、教科書や文房具の配布と在校生の通常の授業が始まっています。また、学校運営委員会などの立会いのもと、保護者と教職員との懇談会を行っています。

学校の現在の記録による

と、家族の引越しの理由などで約40〜50人の生徒が中退している一方で32人の転校生が入学し、定期的に授業を受けています。

ジャイチネパールのスタッフの度々の監督訪問は当校の教育の向上および政府機関と学校間の調整を改善するのに大いに役立っています。

新年度は、学校として学習成果をより高めることを目標に定めています。最善の努力と前向きで献身的な取組により大きな成果をもたらすことができることを願っています。

この目標を達成するためには、政府からの予算確保は十分とは言えないため、当学校の産みの親であるジャイチからのこれまでと同様の支援を引き続き必要としています。

### カカニブライター学校 で塗装ボランティア

4月11日にアメリカのボランティアアメンバーの8人が当校を訪問しました。

メンパーはネパールでトレーニングに行く途中、ボランティア活動ができる場所を探していたところ、地元



▶慣れた手つきで塗装作業を進めるアメリカのボランティアグループの皆さん

人から紹介をしてもらったカカニ村に1週間滞在し、滞在中、学校の壁面の塗装作業を行いました。自ら塗装材料も調達していただき学校にとっても大変有難いことでした。

また、学校の教育環境などについても観察していただき、4年生から7年生のクラスで行うコンピューター教材のための機材が足りないことを確認し、2セットのデスクトップパソコンを寄附していただきました。

ニ・ブライター学校への通学を希望する生徒たちのためにスクールバスの配備が求められていました。

これまでも中古の車両を購入して運行していましたが、利用する生徒数が多くなってきたことや、既存の車両は老朽化により、度々、故障や修繕を繰り返して維持経費も嵩んでいました。

このような状況を知ったジャイチの共同創設者でもある菊池健介氏から、新しいスクールバスの導入についてジャイチネパールに申し出があり、この度、寄贈していただくこととなりました。

当学校は、地域自治体への引き渡しとなり、政府の支援も始まりましたが、まだまだ多くの支援を必要としており、今回の大きな支援に心から感謝をしています。

（ビム・ラル・ゲルン）

### スクールバスの 寄贈を受けました

遠距離にあつて、当カカ



# ご協力有難うございました

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

2021年12月20日〜2022年6月30日迄 順不同敬称略

## ◆ 人的協力

〈栃木県〉 マン・パドルル シュレスタ

〈東京都〉 滝和美

〈長野県〉 柿島明子、菊池健介、株式会社北澤土建、有限会社佐藤新聞店、田口裕唯、田村由紀子、根岸厚次・真貴子

〈海外〉 ネパール ホテルサンセットビュートアルジュン・シン

／ 絃子・トラチャン

◆ 寄附金

〈北海道〉 小池靖子、笠原直枝、内藤喜美子、服部昌

男、水口馨

〈茨城県〉 伊藤甫、小林亨、折本拓郎、藤井英雄

〈栃木県〉 森聖哉

〈群馬県〉 佐藤芳雄、島田寛治、高田貴子、土屋邦夫、堀越利通、割田甚一

〈埼玉県〉 齊藤節子、鈴木吉人、常陸民生

〈千葉県〉 小林朋晃、相樂洋子、高橋節子、竹部直子、向井夏詩、武藤貴子、武藤やよい、匿名の方

〈東京都〉 朝倉政雄、石田昭夫、大田原房子、棧康子、鎌田はなよ、河野節子、黒田秀基、須田清法律事務所



「カーペットを編む少女」 絵 マン

須田清、滝和美・三希子、西岡巖、二瓶幸子、野村明賢、平野かおり、正田英子、松田重箕

〈神奈川県〉 荒木真・利枝、河津春子、小林みよ子、桜井勝之、島田正義、高橋佳晴・友子、羽佐間素子、堀内弘栄、丸山進治・佳子

〈長野県〉 株式会社アサマネット代表取締役赤羽巧、井出守雄、臼井千鶴子、内野倉千枝子、内山富之、奥野恵子、小埜沢浩一、柿島明子、金子元昭、金井善男、菊池健介、北澤隆洋、北原千歳、清住宗廣、高本洋子、小林淳、小林展子、齊藤一美、坂井永一、佐々木牧夫、澤山啓司、須藤俊吉・栄子、島田基正、有限会社大和印刷、竹内邦義、武内美栄子、武田順治、株式会社蓼科営業、田村由紀子、株式会社東信ジャーナル社、中澤知史、中村彰、根岸厚次・真貴子、羽田文子、舟木公栄、松久よし子、丸山敏和、宮下静子、柳澤利文、矢島久子、六川楨彌、ジャイチ事務所寄附金箱

〈新潟県〉 帯瀬憲五、小森修

〈富山県〉 野原宏史

〈石川県〉 佐々木真理

〈福井県〉 上田輝司

〈岐阜県〉 庄村敏

〈愛知県〉 尾上昇、岡本守弘、片岡日出夫、滝本美恵子、本田忠彦、村瀬政子、依田惇

〈滋賀県〉 市田重昭、岡田

千尋、シャール水ヶ浜ふくろう基金玉田盛一、西村敏

〈京都府〉 小林久恵、富永成風

〈兵庫県〉 新海泉、玉岡昇治

〈和歌山県〉 中前孝啓

〈岡山県〉 二宮百合子

〈徳島県〉 山根由美子

〈ネパールへ直接〉 若山洋一・七美

◆ 寄付品

〈岩手県〉 小田中英子

〈宮城県〉 林教子

〈群馬県〉 株式会社アクティ

ブ松原敏明、島田寛治、割田甚一

〈埼玉県〉 加藤美恵子、山田まゆみ

〈千葉県〉 久米智恵子、竹部直子、

〈東京都〉 滝和美、野村建設工業株式会社営業課、橋上可和子、松島長久

〈神奈川県〉 堀内フサ子、吉川卓子

〈長野県〉 井出守雄、金井善男、菊池健介・道子、清住宗廣、豊田祐一、富田万里子・昌利、税理士法人長野合同経理センター、舟木公栄、堀邦昌、森田繁良、依田窪南中学校生徒会

〈岐阜県〉 山本佳子

〈滋賀県〉 岡田千尋

〈京都府〉 公益社団法人日本工芸会近畿支部

〈兵庫県〉 丸尾信

〈岡山県〉 二宮百合子

## ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。皆様方からのご寄附に対し、所得税法・法人税法上の優遇措置を受けることができます。以下に説明致しますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

### ジャイチの基本的財源として

皆様よりいただいた寄附金を、ジャイチの公益活動を維持・継続していくための財源として、受け入れるものです。寄附金の用途・内容については、ホームページ記載の決算書等により、皆様にお知らせ致します。

その中より余剰資金が発生した場合は、今までどおり基金として繰り入れていきます。基金は、ジャイチの財源を安定させ、ジャイチの活動をよりいっそう強固な活動につなげることが出来ます。

### 所得税法、法人税法の優遇措置

公益財団法人は、すべて税制上の特定公益増進法人となり、寄附していただいた金額は、下記の寄附金優遇措置の対象となります。

- ①所得控除 その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額が総所得金額等、退職、所得金額又は山林所得金額より控除できます。
  - ②税額控除 その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額の40%が所得税額から控除されます。(例 10,000円の寄附の場合 所得税が3,200円戻ります。)
- 上記優遇措置を受けるには基本、確定申告が必要です。(税法の改正等がありますので、詳細は税務署にお問い合わせください。)**

### 郵便振替・銀行振込での募金

- お振込先
- 郵便振替 00510-4-65434
- 銀行振込 八十二銀行 丸子支店 (普)420577
- 座名 公益財団法人 日本農業研修場協力団

久しぶりの

ネパール訪問は

コロナ禍による海外渡航の制限が緩くなってきたとはいえ、まだまだ従前のような状況ではなかったようです。5月下旬に菊池健介さんとマン・シユレスタさんのお二人がワクチン接種証明など必要なチェックをクリアして久しぶりのネパール訪問を果たしました。

成田発ネパール航空の直行便で約7時間、カトマンズ空港に到着。まだまだ日本人の乗客の姿はほとんど見かけなかったようです。

日本からのジャイチに関係する者としては2019年の秋以来の訪問とあって、学校などでも大歓迎を受け、また、菊池さんのこれまでの行為に感謝の意が伝えられました。



▲カカニ学校で歓迎を受ける菊池さんとマンさん



▶バシファント学校では訪問に合わせて何人かの卒業生が集まってくれた。現在は当学校の生徒の保護者をはじめ、教師や地域の担い手となって活躍している

農場が本格稼働を開始

カカニ実験農場をリニューアルして、地元の利用団体によって計画されている農作物の栽培実証や将来的には観光としての利用も視野に入れた農園づくりが、着々と進められています。

春からは、キウイフルーツやお茶の苗木づくり、野菜類の種蒔きなど様々な種類の作物を植え付ける準備が行われ、これから作業が本格化していきます。



▲苗づくりに精を出す従業者、働く場の確保にもつながっている



▲果樹・野菜などの様々な作物で埋めつくされてきた農場

事務局だより

▼ジャイチ

- 1月 ・機関紙62号の編集と発行
2月 ・令和4年度事業計画・予算案の作成
・国際交流フェスin丸子実行委員会
3月 ・理事会(令和4年度事業計画・収支予算等の承認)
・内閣府へ令和4年度事業計画書等を提出
4月 ・上田市に法人税減免申請書提出(6/13承認)
5月 ・令和3年度決算監査
・国際交流フェス佐久実行委員会
6月 ・理事会(令和3年度事業報告・決算等の承認)
・定時評議員会(令和3年度事業報告・決算の承認、役員改選)
・内閣府へ令和3年度事業報告等を提出
・機関紙63号の企画

▼ジャイチネパール

- 1月 ・農場の利用について協議
3月 ・ライター学校運営委員会等と合同会議
4月 ・アメリカ人グループがカカニ・ライター学校で塗装ボランティア
・両校で年度末試験および卒業試験
5月 ・新入学手続き開始、新学年授業開始
・地方自治体レベルの選挙
・両校で学校運営委員会、保護者等と懇談会
6月 ・新入学手続き継続

物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りしますとともにこれまでのご支援に感謝申し上げます。

今泉 昌昭様
東京都文京区
二〇年六月

立石 教統様
鹿児島県鹿児島市
二二年四月

齊藤 諱子様
長野県上田市
二二年一月

國崎 敏廣様
鹿児島県鹿児島市
二二年五月

令和3年度 事業決算報告

Table with 2 columns: 科目 (Item) and (単位:円) (Unit: Yen). It lists various financial activities and their amounts for the fiscal year 2021.

編集後記

夏の花々が目を楽しませてくれます。燃えるような真紅のサルビア、色とりどりのペチュニアに涼しげな薄青色の朝顔など、花好きの人にとってしばらくは嬉しい季節です。庭先で触れたマリイゴールドに、ふと懐かしい？香りを感じました。ここしばらく遠のいているネパールの学校訪問で子どもたちが歓迎のために目いっぱいマリイゴールドの花を首にかけてくれた時のあの匂いです。因みに花言葉は「友情」だとか。また、会える日を楽しみにせて香りだけでもネパール気分です。

書き損じハガキを送って下さい。

未使用も歓迎

年賀ハガキの書き損じ・余りなど...

(古いものでもかまいません)

(切手に交換し、通信費に役立たせていただきます。)

使用済切手も集めています。未使用も歓迎

(切手の周りを5ミリほど残してください)